

器具器械 32 医療用吸引器  
管理医療機器 歯科用吸引装置 JMDN34859000

## フリーアーム・フォルテ-S

### 【警告】

本製品は口腔外サクションです。治療の目的以外には使用しないこと。

患者が機器に触れたり、操作スイッチなどに触れたりしないこと。

チタン及び発火性のある金属の吸引には使用しないこと。

水、有機溶剤、火気類は絶対に吸引させないこと。

過熱する恐れがある光等、熱源にさらしての使用、放置はさけること。

チェアを上下させる時は、患者、无影灯、チェア、チェアテーブル等に本製品を接触させないこと。

### 【禁忌・禁止】

次の行為の禁止

不具合状態での使用。

1) フードを外しての使用。

2) 関節カバーを外しての使用。

機器の改造。

未整備状態での使用。(未整備とは、定期点検や日常点検を行っていない状態を言う)

赤外線スイッチの近くに、布や物を置く。

変形、変色の恐れのある消毒薬の使用。

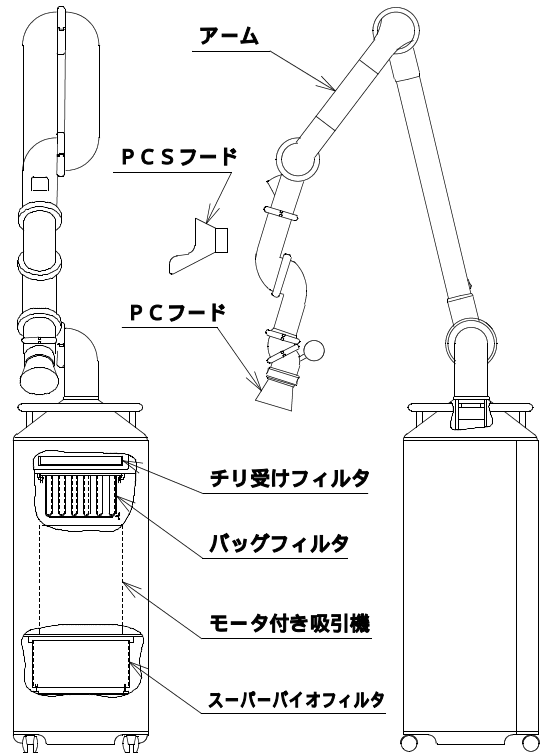
フード、アームを持つての移動

【形状・構造及び原理等】

1. 本品は歯科診療時における高速切削により、口腔外に排出される粉塵の吸引除去を目的として使用し、吸引装置を内蔵した装置である。

本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2001に適合している。

### \*\*2. 製品外観図



### \*\*3. 作動・動作原理

第3アームにある赤外線センサースイッチに手をかざすと、吸引を始め、再度、赤外線センサの近くに手をかざしセンサが検出するまで吸引は継続する。内蔵のチリ受けフィルタ、バッグフィルタは粉塵を分離して、ブロワに切削物が吸引されないようになっており、ブロワからの排気は本体内部にあるスーパーバイオフィルタを通して排気する。

### 【使用目的、効能又は効果】

本品は歯科治療における高速切削により、口腔外に排出される粉塵の吸引除去を目的とする。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

## 【品目仕様等】

電源	AC100V
交流・直流の種別	交流
出力	1kW
周波数	50/60Hz
電源入力	12A
電撃に対する保護の形式	クラス 機器
*装着部の電撃の保護の程度による分類	B形装着部
風量	3.0 m <sup>3</sup> /min 以上
風圧	5.0kPa 以上
質量	
本体	約41kg
アーム	約 2kg

## 【操作方法又は使用方法等】

1. 本体背面の扉を開き、電源スイッチ(サーキットブレーカ)がOFFになっていることを確かめてから、電源コードの3Pプラグを商用交流100Vのコンセントに接続する。
2. 尚、変換プラグ(3P 2P)を使用する場合には、変換プラグから出ているアース線を専用接地線又は、水道管(塩ビは不可)等に接続した後、3Pプラグにセットされた2P変換プラグを商用交流100Vのコンセントに接続する。
3. 本体背面の扉の、電源スイッチ(サーキットブレーカ)をONにする。
4. アームの先端の吸引フードを患者の口元に近づける。
5. アーム第1アームにある、センサーON、OFFスイッチをONにし、赤外線スイッチの前に手を近づけると、吸引が開始する。
6. 再度赤外線スイッチの前に手を近づけると、吸引が停止する。

機器の詳細な操作方法、使用方法は取扱説明書を使用前に必ず参照すること。

## 【使用上の注意】

詳細については、取扱説明書を使用前に必ず参照すること。

1. 歯科医師及びスタッフ以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときには次の事項に注意すること。
  - 水のかからない場所に設置すること。
  - 気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
  - 傾斜・振動・衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
  - 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。
  - 電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。
  - アースを正しく接続すること。
3. 機器を使用する前に次の事項に注意すること。
  - アースが完全に接続されていることを確認すること。
  - 全てのコードの接続が正確かつ安全であること。

4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
  - 機器全般に異常のないこと絶えず監視すること。
  - 機器に異常が発見された場合には機器の動作を止めるなど、適切な措置を講ずること。
  - 機器に患者が触れることがないように注意すること。
5. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
  - 定められた手順により操作スイッチ等を使用前の状態に戻した後電源を切ること。
  - コード類の取り外しに際してはコードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
6. 故障した時は勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は専門家にまかせること。
7. 機器は改造しないこと。
8. 異常音がした場合は使用しないこと。

## 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法保管場所については次の事項に注意すること。
  - 水のかからない場所に保管すること。
  - 気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
  - 傾斜・振動・衝撃(運搬時を含む)等安定状態に注意する。
  - 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
  - 機器は次回の使用に支障ないよう必ず清掃しておくこと。
2. 耐用期間
  - 製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限りアーム部5年間 本体部3年間とする。
  - [自己認証(当社データ)による]

## \*\*【保守・点検に係る事項】

1. フードやグリップの清掃
  - 【取扱説明書9】を参照。
2. チリ受けフィルタの交換(約1ヶ月ごと)
  - 【取扱説明書7-3】を参照
3. バッグフィルタの交換(約6ヶ月ごと)
  - 【取扱説明書7-4】を参照。
4. スーパーバイオフィルタの交換(約3年ごと)
  - 【取扱説明書7-5】を参照。
5. 本体部のブラシ交換を600時間になる前に行いブラシ交換は当社又は当社指定の業者に依頼すること。
6. しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動する事を確認すること。
7. 本機使用中に異常が感じられた場合は、電源コードをコンセントから抜き、購入先または当社にご連絡下さい。

取扱説明書を必ずご参照下さい

【包装】

包装単位：1台

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

株式会社 東京技研

住所：〒224-0023

神奈川県横浜市都筑区東山田4-42-37

TEL：045-591-4441

FAX：045-591-4445

ホームページ：http://www.tokyogiken.com

製造業者

株式会社 東京技研

住所：〒158-0087

東京都世田谷区玉堤1-25-13

TEL：03-3703-5581

FAX：03-3705-1760

ホームページ：http://www.tokyogiken.com

取扱説明書を必ずご参照下さい